

自動車メーカー提供記事（UDトラックス株式会社）

■新大型車のフレーム情報と樹脂部品採用部位について

新大型車【QUON(クオン)】2017年04月～ 排ガス記号:2PG-CX

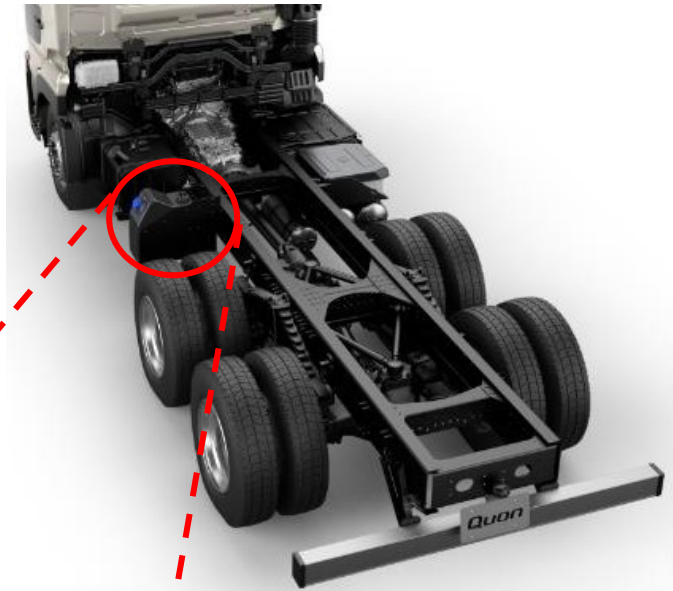


フロントビュー ⇒

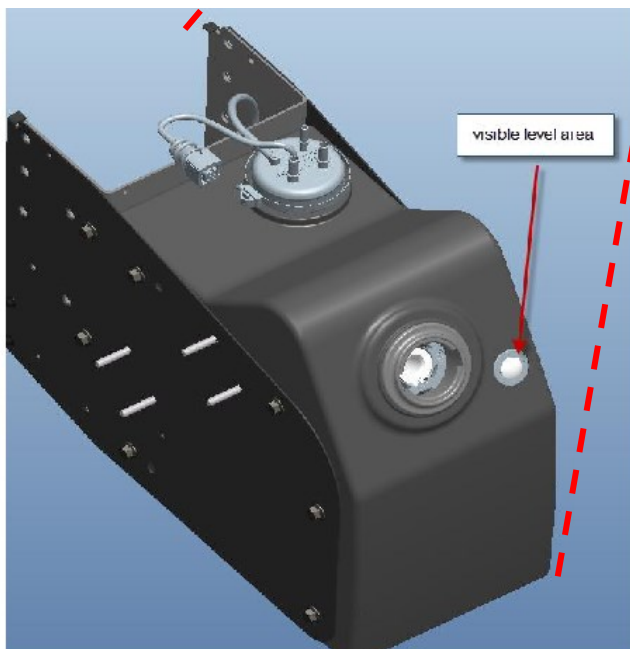
ヘキサゴングリルが
キャブ外観での変更点。

●フレーム情報

軽く強いフレームを採用。
高張力鋼板の採用やフレーム断面の
形状を最適化しました。
強度を維持しながら軽量化を行ない、
上面がリベットレスとなり架装性及び
解体性に寄与。



●樹脂部品採用情報



アドブルータンクをステンレス
から樹脂に変更。

自動車メーカー提供記事（本田技研工業株式会社）

■車載用リチウムイオン電池の無償回収開始について

昨今、電動化を主体として次世代車が多く市場投入される中、弊社はELVから回収された駆動用リチウムイオン電池（以下、LiB）をサンプルとして購入させて頂き、安全かつ適正な処理スキーム構築に努めてまいりました。（2016年広域認定制度取得）

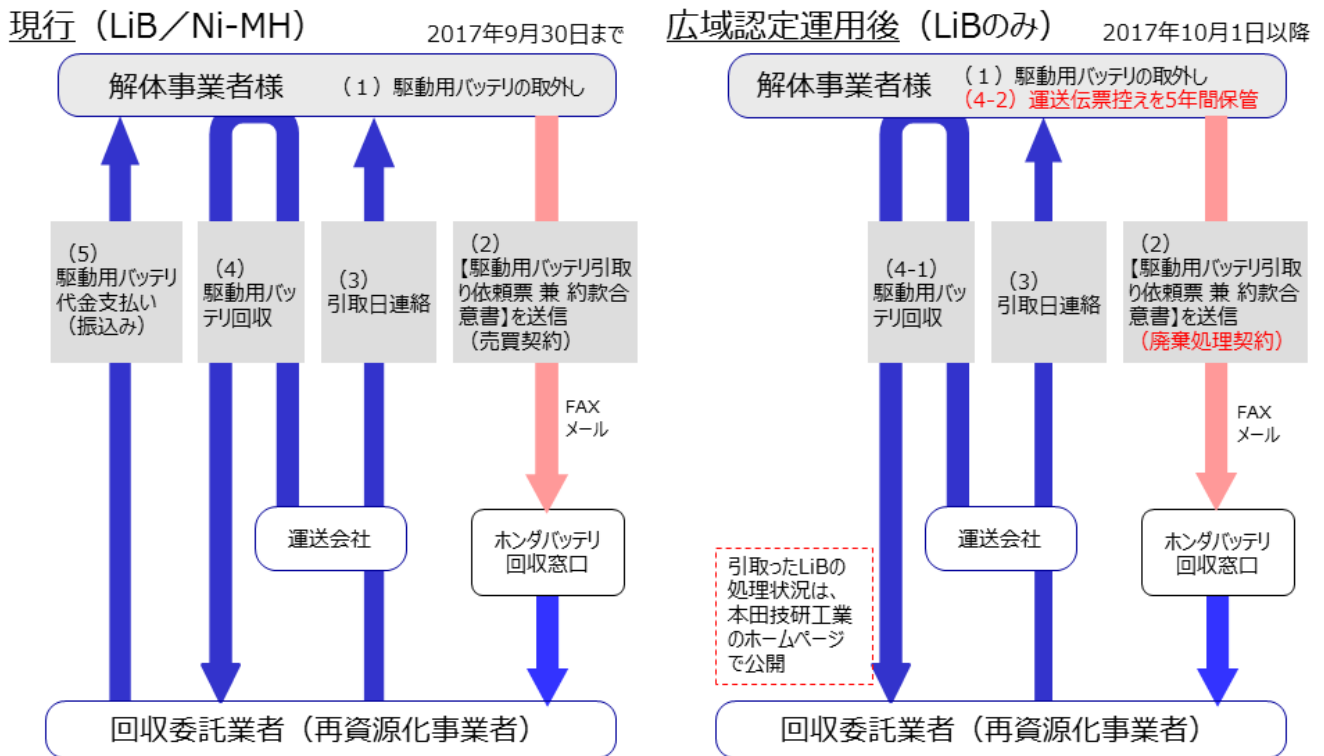
このたび弊社としてそのスキームが整いましたので、LiBのサンプルとしての購入は2017年9月30日をもって終了し、2017年10月1日より無償回収（廃棄物扱い）に移行させて頂きたく存じます。

また、この無償回収に関しましては、解体事業者様等で不要となったLiBを適正に処理させて頂くためのセーフティネットの役割でありますことをご理解の程お願い申し上げます。

■駆動用バッテリー回収の流れについて

駆動用バッテリー回収の流れ

【変化点】	電池	広域認定運用後
	リチウムイオン電池（LiB）	有価引取から無償引取に変更
	ニッケル水素電池（Ni-MH）	現行と変化なし



■駆動用バッテリー等の搭載車両の識別について

駆動用バッテリー等の搭載車両は、ボンネット裏側に説明ラベルが貼られておりますので、バッテリーの有無および種別を廃車処理時に必ず確認してください。



例 駆動用バッテリー（リチウムイオン電池）搭載車